

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】(2階)					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 24	安心感のある生活空間の確保。今までの生活を尊重した日常生活の支援。	不安なくグループホームに入所できる。入所後の生活もできるだけ早い段階で生活のペースをご本人なりに気づくことができ、BPSDを予防する。	担当学会議(特に初回)を自宅で開催し、良い居室作りができるようにする。事業所ミーティングでの情報共有。	6ヶ月
2	35	災害時の職員の動きを職員一人ひとりが把握する必要がある。	災害時の職員の動きをスムーズにし入居者を安全に外部に避難させることができる。	年2回の避難訓練の他、避難経路の説明を入職時の研修に組み込む。(新入職員研修の記録に入れ込む)	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。